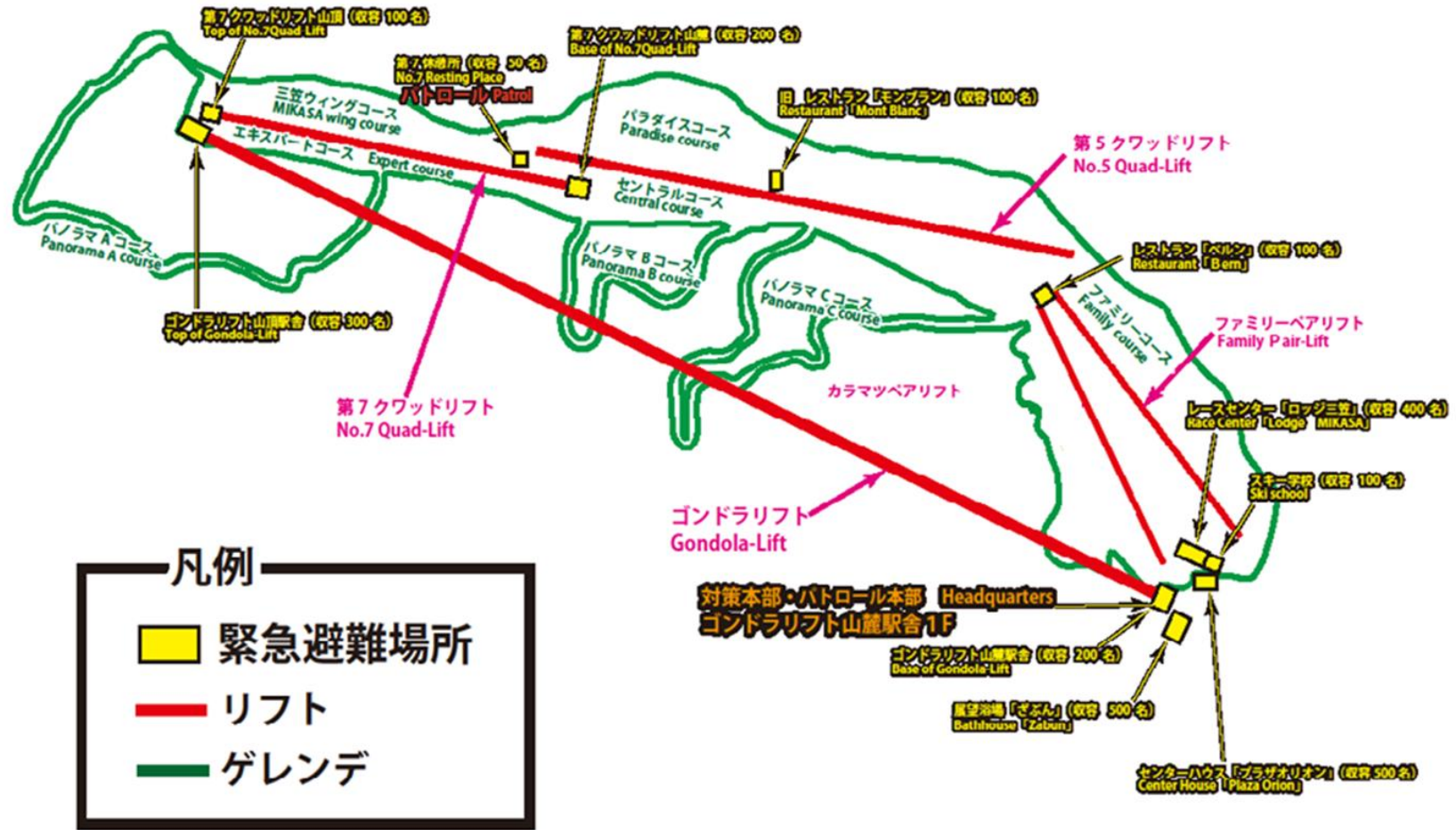


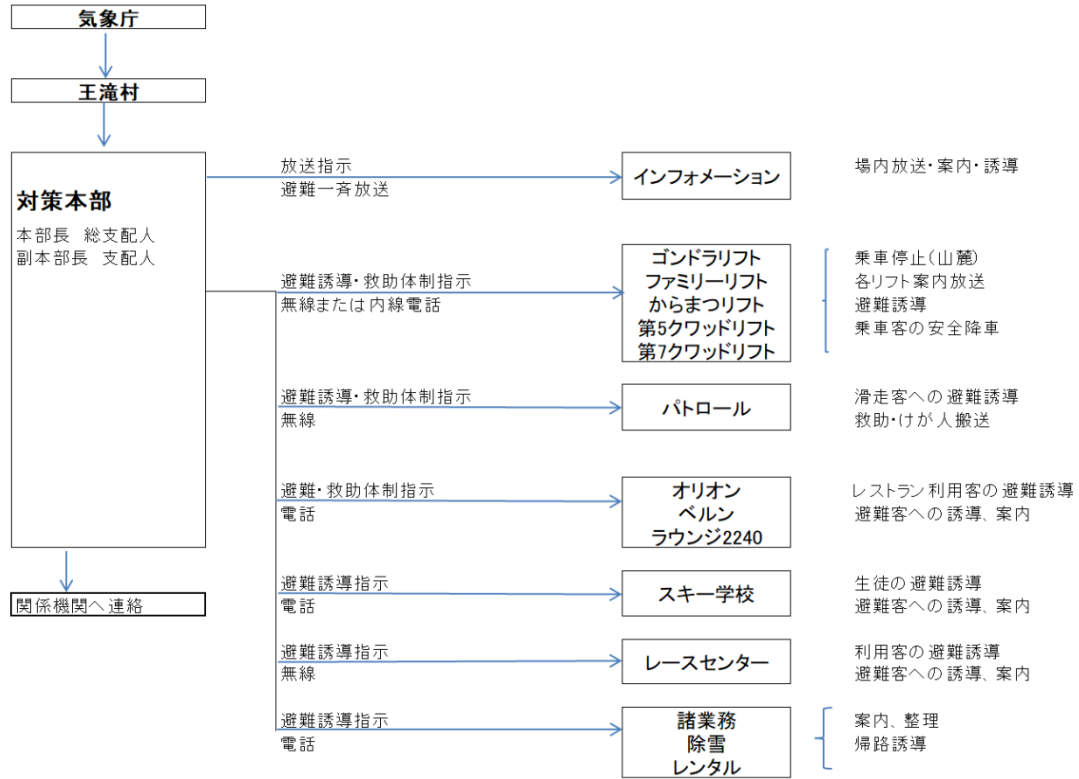
御嶽スキー場

緊急避難場所 Evacuation Area (総収容人数 2,550名)



御嶽スキー場【火山災害時緊急避難連絡対応図】

緊急連絡先：0264-48-2240



関係機関

木曽警察署
王滝駐在所
木曽消防署
木曽病院
王滝診療所
木曽保健所
中部電力木曽福島営業所
中部電気保安協会
北陸信越運輸局
北陸信越索道協会
王滝村役場
木曽森林管理署瀬戸川事務所
木曽地方事務所
松本労働基準監督署

営業再開までにとる安全対策

- ・場内放送設備にサイレン警報設備を追加
- ・ゴンドラ山頂駅舎へのサイレン設置(1基)
- ・ヘルメット、毛布の避難場所への備え付け
- ・避難誘導用拡声器の追加
- ・ゴンドラ山頂駅舎ガラスに飛散防止用フィルムの張付
- ・スキー場内に避難場所周知用看板の設置
- ・避難場所を明示した防災カードの配布(チケット販売所)
- ・避難訓練の実施

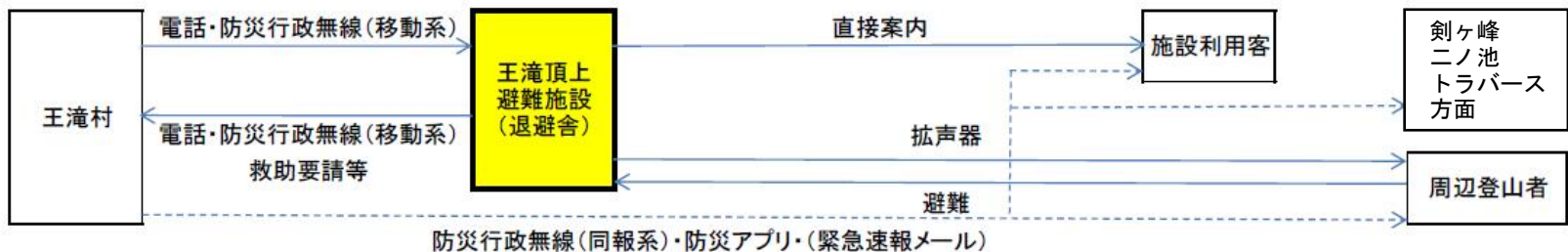
【避難場所】

施設名	対象者	収容人数(概算)	
ゴンドラ山頂駅舎(ラウンジ2240)	ゴンドラ降車客・山頂付近滞在客	300名	
第7クワッドリフト山頂小屋	第7クワッドリフト降車客・周辺客	100名	
第7休憩所	第5Q降車客・滑走客	50名	
第7Q山麓搬器格納庫	第7Q乗車待ち客	200名	
モンブラン	滑走客	100名	
ベルン	ファミリー・からまつリフト降車客・第5クワッド乗車待ち客滑走客	100名	
オリオン	ファミリー、からまつリフト乗車待ち客・滑走客	500名	
ロッジ三笠	〃	400名	
スキー学校	〃	100名	
ざぶん	滑走客	500名	
ゴンドラ山麓駅舎	ゴンドラ乗車待ち客・滑走客	200名	
計		2,550名	

王滝頂上避難施設・退避舎火山災害時防災対応図

緊急連絡先: パトロール員携帯電話

【情報伝達図】



【緊急避難場所としての機能】

開放期間 7月上旬～10月中旬

避: 木造2階建て

収容人員180名(緊急時最大受入可能数)

屋根・壁は噴石対策(アラミド)済み(R3)

退: 木造1階建て

収容人員100名(緊急時最大受入可能数)

屋根・壁の一部は噴石対策(アラミド)済み(R1)

避難施設・退避舎共通

パトロール員1名常駐

発動発電機 (10kVA2台 予備燃料100L)

携帯型無線機・携帯電話 / 防災ヘルメット150個

保温シート100枚 / マスク300枚 / ヘリハーネス1

懐中電灯30個 / 折畳み担架 / AED



【噴火時の防災対応】

施設利用者及び周辺登山者への情報伝達及び避難誘導

緊急避難場所として登山者等の受入れ

木曾警察署・王滝村等への救助要請

避難者名簿の作成

気象庁・王滝村等からの噴火情報の収集

【平時の防災対応】

通信機器・防災用品の点検

避難誘導訓練の実施

施設利用者及び登山者への啓発

【関係機関】

名称
長野県木曾警察署
王滝村警察官駐在所
木曾広域消防本部
木曾消防署
長野県立木曾病院
王滝村診療所
中部森林管理局木曾森林管理署
長野県木曾地域振興局
王滝村役場
一般財団法人木曾おんたけ観光局